

大腿骨頸部骨折患者さまへ クリニカルパス



日付	/	/	/	/	/	/	/	/
病日	入院当日	手術前日	手術当日（前）	手術当日（後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目～退院まで
食事	常食（普通食）または治療食	21時から飲んだり食べたりできません	絶飲食	絶飲食	朝は粥食 昼より手術前と同じ食事ができます	常食（普通食）または治療食		
安静度	車椅子または松葉杖		手術時間まで安静に過ごしましょう	ベッド上安静	車椅子への移動は看護師と一緒にいきます	車椅子または松葉杖		
清潔	暖かいタオルで身体を拭きましょう 毎日受傷した足を拭いて皮膚観察を行います	シャワー	歯磨き、洗面をしましょう	寝た状態でうがいが出れます	体を拭いて着替えます	シャワーの許可がでるまではタオルで体を拭きましょう		ビニールで保護しシャワーをします
排泄	トイレ（尿・便）の回数を伺います			手術中に、尿を出す管が入ります 排便時はベッド上で便器を使用します	尿の管を抜きます	車椅子や松葉杖でトイレに行くことができます		
検査	身長・体重を測定します				状況により朝、採血をします			適宜、レントゲン検査があります
治療	受傷した足を安静に保ちます	午後3時に下剤を飲みます	午前中に点滴をはじめます	心電図モニター、酸素マスクを装着します 患部を冷やします 術後3日間は抗生剤の点滴をします	食事が摂れれば持続点滴は終了します	装具の型取りをします		装具が出来たら退院です
処置	リストバンドをつけます	手足の爪は短くしましょう マニキュア、アクセサリーは外してください 手術する方の足の毛をそります	排便がない場合、浣腸を行います 麻酔科の指示で薬を飲む事があります 手術着、弾性ストッキングを身に付け、看護師と一緒に手術室へ移動します	血栓予防のため、健側に弾性包帯を巻き、フットポンプを装着します。 手術した足はギプス固定しています。 患部を挙上します	フットポンプを外します	創の消毒があります 抜糸まで、週3回（月・水・金）消毒をします		
説明	入院までの経過を伺います 看護師よりオリエンテーションがあります 入院生活に必要な物品の確認をします	麻酔科と手術室看護師、執刀医から術前説明があります 手術に使用する丁字帯やバスタオルをお預かりします 同意書を確認します		担当医から手術結果の説明があります 痛いときは痛み止めの坐薬や注射を使います	痛みがある時は痛み止めを使います			
指導	車椅子操作には十分に注意しましょう 受傷した足に体重をかけないように注意しましょう ベッドにいるときは受傷した足を高く挙げましょう シーネ圧迫によるしびれや痛みが出現したときはすぐにお知らせ下さい 足の指を動かしくよく運動しましょう		アクセサリーや歯磨き、ヘアピン、貼り薬など、付属品は手術へ影響しますので全て外しましょう 血栓を予防するため弾性ストッキングを履きます	麻酔の影響による頭痛や吐き気を予防するため、頭を起こしたり、動かすことはできません 横向きになる時は看護師と一緒にいきます しびれや痛みが出現した時は我慢せずにお知らせください 腫れを軽減するため、患部を高くしましょう 患部側を下にして横を向くことはできません 血栓を予防するため、足の指を良く動かしましょう	移動の際に手術した足に体重をかけないように注意しましょう	看護師より退院後の生活上について説明があります		
機能訓練	リハビリを受診し訓練の説明があります 松葉杖をあわせませす		リハビリはお休みです		手術翌日よりリハビリを開始します			